

EA21概要説明

中小企業が待ち望んだ環境マネジメントシステム

エコアクション21の概要

詳細は <http://www.ea21.jp/>

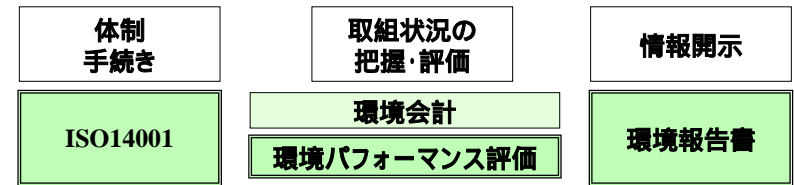


EA21審査人

EA21地域事務局大阪
<http://www.ea21-osaka.org/>

エコアクション21ガイドラインについて

「エコアクション21 環境経営システム・環境活動ガイドライン(2004年版)」は、環境省が策定したガイドライン



色部分を統合した簡易マネジメントシステム

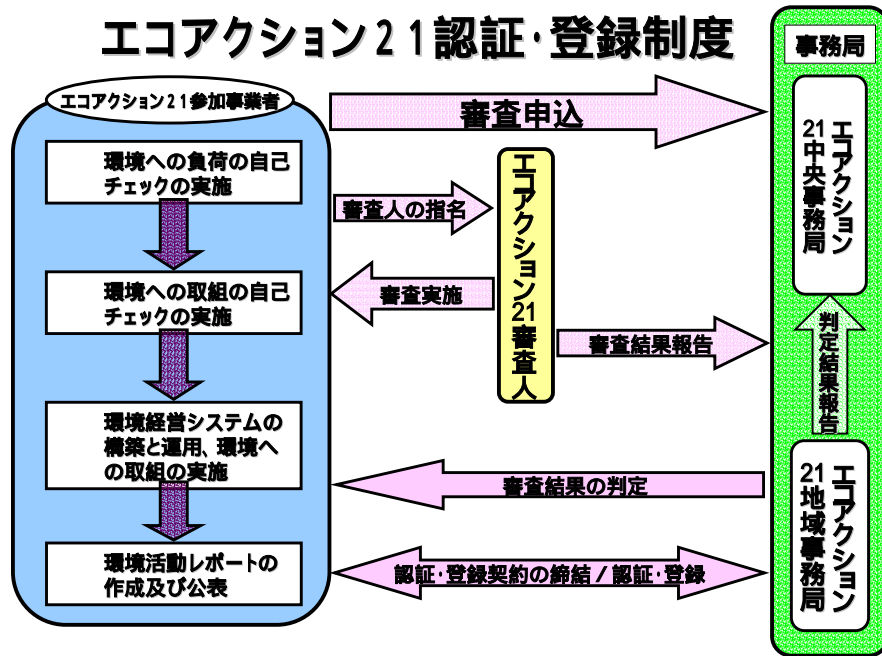
制度の実施主体

ガイドライン策定	環境省
認証登録機関	財団法人地球環境戦略研究機関 持続性センター (IGES-CfS)
審査受付 認証の判定	EA21地域事務局
審査実施	EA21審査人

EA21の生い立ち

1996年	環境省(当時環境庁)が策定 (ISO14001と同時期)
2004年10月	ガイドライン改訂 認証登録制度に移行
2005年4月	実質地域事務局による審査スタート
2005年9月	自治体イニシャティブスタート
2006年6月	認証登録件数 815件

エコアクション21認証・登録制度



地域事務局の要件

- 1) 公益法人、特定非営利活動法人又は中間法人であり、地域事務局としての公益的な活動を、継続的かつ公正に行える団体であること
- 2) 地域の地方公共団体等との協力関係があること
- 3) エコアクション21認証・登録制度の公正かつ円滑な運営のための協議組織を設置すること

審査人の認定の要件

審査受審事業者との間で適切なコミュニケーションを図ることができ、上記の知識と経験を活用して、エコアクション21の審査及び必要な指導・助言を行うことができる資質、能力及び意欲を有していること

- 書面試験(一次試験) 資格、経歴チェック、論文
- 筆記試験(二次試験) 環境問題の知識
- 面接試験(三次試験) コミュニケーション能力

登録審査費用 (標準審査工数、1サイト)

従業員数	業種 サービス業、流通業、事務所等、比較的環境負荷が小さいと考えられる事業所	業種 製造業、建設業、廃棄物処理業、修理工場等、環境負荷が比較的大きいと考えられる事業所
30人以下	2人日	2人日
31人以上 100人以下	3人日	4人日
101人以上	5人日以上	6人日以上

内、1人日は書類審査及び審査報告書作成
審査人の1人日当たりの審査費用は、50,000円/人日(消費税除く)

審査及び認証・登録に必要な費用

・従業員10人以下、環境負荷が小さい事業所

審査費用	100,000円
+ 認証・登録料	50,000円
合計	150,000円

・従業員300人以下、環境負荷が大きい事業所

審査費用	300,000円
+ 認証・登録料	100,000円
合計	400,000円

認証・登録の手順

地域事務局へ審査の申込

エコアクション21審査人の指名

審査人による審査計画書の作成
(事業者の認証・登録の範囲及び審査工数の決定)

審査人による書類審査

審査人による現地審査

審査人は地域事務局へ
審査報告書を提出

判定委員会(地域事務局)による審査結果の審査

中央事務局と認証・登録契約の締結
エコアクション21事業者として認証・登録

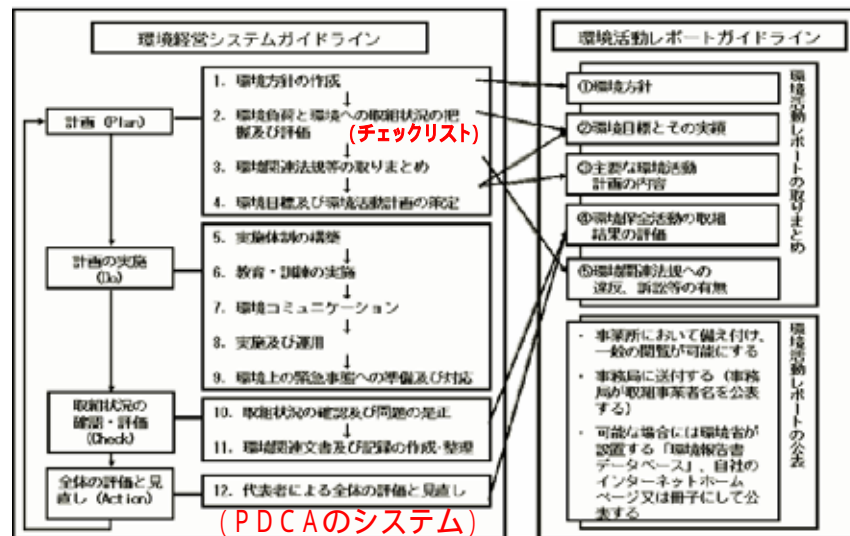
環境活動レポートの公表(中央事務局ホームページ)

中間審査の受審(概ね1年後)

更新審査の受審(2年ごとの登録更新)

E A 2 1 の要求事項

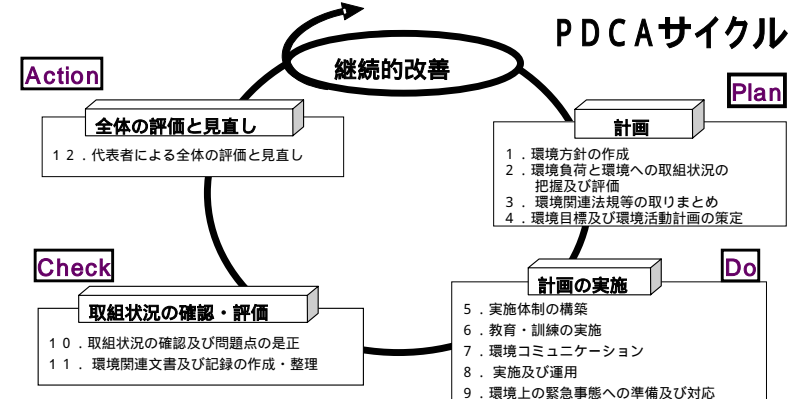
～環境経営システムと環境活動レポートガイドライン～



環境経営システムガイドライン

ガイドラインの構築、運用すべき環境経営システムに沿って実施

- ・12項目の要求事項(ISO14001の17項目を集約)
- ・要求事項は項目のみ内容や方法については事業者のレベルに合わせた創意工夫を



環境活動レポートガイドライン

とりまとめる事項

環境方針

環境目標とその実績

主要な環境活動計画の内容

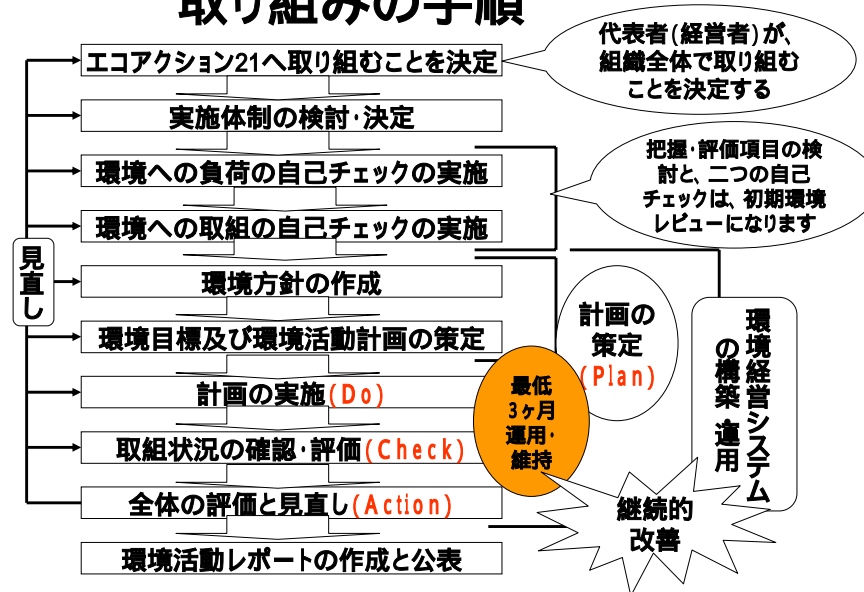
環境活動の取組結果の評価

環境関連法規への違反、訴訟等の有無

公表

・外部の者も閲覧(事務局のHPでも公表)

取り組みの手順



2. 環境への負荷の自己チェック

環境への負荷の自己チェックシート(抜粋イメージ)

	単位	合計(年)			排出係数 (B)	
		消費量 (A)	排出量 (kg-CO ₂) (A×B×C)	割合		
購入電力(MJ)	kWh	70,000	26,460	48	0.378 (kg-CO ₂ /kWh)	
エネルギー消費	灯油	L	0	0	0.0679 (kg-CO ₂ /MJ)	
	重油	L	0	0	0.0693 (kg-CO ₂ /MJ)	
	都市ガス	Nm ³	500	1,054	2	0.0513 (kg-CO ₂ /MJ)
	液化天然ガス(LNG)	kg	0	0	0.0494 (kg-CO ₂ /MJ)	
	液化石油ガス(LPG)	kg	0	0	0.0598 (kg-CO ₂ /MJ)	
	ガソリン	L	3,000	6,965	13	0.0671 (kg-CO ₂ /MJ)
	軽油	L	8,000	20,995	0	0.0687 (kg-CO ₂ /MJ)
			0			

該当する項目に消費量を入力(エクセルで自動計算)

2. 環境への取組の自己チェック

選んだ項目に関する取組をチェック表を使ってチェックする

- ・項目ごとに必要と思われる取組を掲載
- ・実施している取組具合に応じてチェック(、×など)

環境への取組の自己チェック(抜粋イメージ)

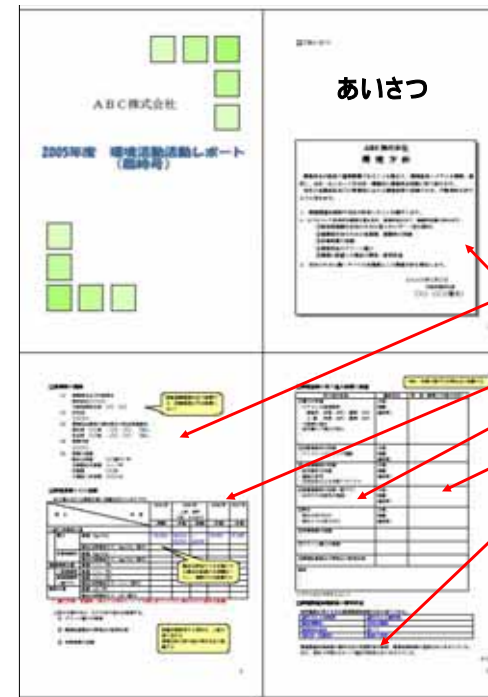
1) 日常業務の管理に当たっての配慮		重要度	取組状況	評価点	重点実施
×	空調の適温化(冷房28度程度、暖房20度程度)を徹底している	3	0	0	
×	空調を必要な区域・時間に限定して行っている	2	0	0	
	空調・冷却設備の保守点検をこまめに行っている	2	1	2	
	エレベーターの適正使用を徹底している	1	1	1	
	照明の適正化、昼光の利用、スイッチの適正管理を積極的に行っている	3	2	6	

取り組むべき項目のヒントが用意されている

4.環境目標及び環境活動計画

～ オフィスの事例～

目標	具体的手段	スケジュール			責任者	達成状況
		4月	5月	6月		
電力の削減 2004年比 3% (26,000kWh)	<空調の省エネ> ・空調温度の適正管理 暖房20 以下 冷房28 以上 ・クールビズの定着 ・空調機更新(トップランナー 製品に) ・フィルター定期清掃 <照明の省エネ> ・照明のこまめな消灯 ・不要照明の玉抜き <待機電力の省エネ> ・TV、VTRの主電源オフ ・PCの節電モード設定	← 外気による換気 →			総務部 6月 スタート時目標未達なるも消灯運動定着で挽回 9月 12月 3月(締括)	
		フィルター清掃				
		クールビズ呼びかけ				
		消灯キャンペーン				
		待機電力対策				
		計画	月	1800		
実績	累計		2700	4700		
	月	1900	1900	1900		
	累計		2800	4700		
	評価	x				



環境活動レポート

- 事業所の概要
- 環境方針
- 環境目標とその実績
- 主要な環境活動計画の内容
- 環境活動の取組結果の評価
- 環境関連法規制と順守状況

E A 2 1 取組事例(自動車整備工場)

企業名	高機オート(株)	所在地	大阪府三島郡
従業員数	12名	売上高	9,600万円
事業内容	自動車整備		
認証取得の 動機	差別化 事業内容から自社の取り組みの必要性を自覚		
コンサル日数	半日×4日間	所用期間	5ヶ月
主な環境法規制	消防法(危険物)、騒音・振動規制法、廃棄物処理法		
備考	自動車整備工場環境を考える組織に加入		
環境目標	省エネ	電力:エアコンの適正温度管理、こまめな消灯、空圧機のエア漏れ防止 ガソリン:アイドリングストップ、空ぶかし防止	
	廃棄物削減	鉄くず・廃油(再利用率100%の維持) 汚泥	
	排水量削減	節水(洗車) 6%	
	その他	環境配慮製品の開発及び販売促進 (エコドライブインジケーター、エコ整備、エコ塗装) グリーン購入の推進 4S(整理・整頓・清掃・清潔)の推進 地域の環境活動への参加	



E A 2 1 取組事例(機械部品加工)

企業名	S社S工場	所在地	広島県
従業員数	99名	生産量	3,200トン
事業内容	工業資材の製造、工業部品の製造		
認証取得の 動機	グリーン調達(本社からの要請) 本社がグリーン調達にE A 2 1を適用する際の検討		
コンサル日数	1日×7日間	所用期間	8ヶ月
主な環境法規制	騒音・振動規制法、廃棄物処理法、P R T R法、消防法(危険物)他		
備考	大手企業の地方工場		
環境目標	省エネ	電力:省エネパトロールによる改善活動 2%(生産高原単位) 灯油(炉):原単位で前年比維持	
	廃棄物削減	リサイクル率の向上+3% コピー用紙削減(電子化、裏紙使用) 3%	
	排水量削減	節水:部署ごとにメーター取り付けで管理 17%	
	その他	地域社会との共生 環境教育の推進	

認証・登録証

認証・登録を受けると、認証・登録証が交付されます。



エコアクション21ロゴマーク

認証・登録を受けた事業者は、会社案内、パンフレット、名刺等にロゴマークを使用することができます



エコアクション21

まとめ

～ エコアクション21をお勧めする理由～

- グリーン調達に対応可能(行政・大手企業が認め始めている)
- 審査を通じて現場改善の助言が得られる
- 自治体イニシャティブへの参加で無料でアドバイス
- コストダウンになる(費用対効果)
- 地球温暖化対策など企業(団体)の社会的責任を果たせる
- 従業員(一番変わるのは経営者自身)の意識が変わる